

※この紋章は「法輪」といい、車の輪が回り続けるように未来に向かって永遠に弘められていく仏教を象徴した、世界中の仏教徒共通のシンボルです。

法名は私が浄土真宗の門徒として生きる証しと名告りです

あなたの「生きる」を支えるお寺

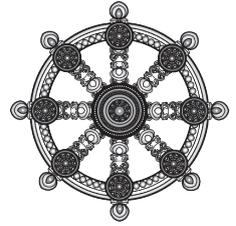
毎月 25 日発行 しょう しき しょう こう

お寺のかわら版

じゆんしょうじほう

純正寺報

青色青光 No.341



発行責任者：浄土真宗本願寺派 護法山 純正寺 住職 釋 覚恵 (漢見覚恵)

〒 522-0075 滋賀県彦根市佐和町 3-29 TEL (0749)-22-7888 FAX (0749)-47-4829

メールアドレス :purity.temple.since1499@gmail.com

10月12日(土)

午前10時～正午

日中法要『無量寿経作法』

午後1時半～3時半

大逮夜法要『宗祖讃仰作法』

午後6時～7時半

子ども報恩講『しんじんのうた』

10月13日(日)

午前10時～正午

満日中法要『阿弥陀経作法』

報恩講

法話 愛荘町願正寺 青峰龍誓師

10月25日(金) 10:00～12:00 13:30～15:30

こんま常例報恩講 法話 高島市光明寺 松林尚真師

YouTube 純正寺チャンネル



LINE 純正寺公式アカウント



純正寺公式ホームページ



facebook 常朝事チャンネル



純正寺の法要は「YouTube」で、常朝事は「facebooklive」で、それぞれ生配信でも録画でもご参拝・お聴聞いただけます。

住職法話

われかくのごとくきく
我聞如星

法名は浄土真宗門徒の名告り

〜 帰敬式のご縁をいただいで〜

私が、住職としてお葬儀をお勤めさせていただいたご門徒の人数は百名を超えますが、その中で法名をお持ちでなかった方は少なくありません。そういう時は、納棺の前に「帰敬式」をご遺体に対して行って法名をお付けいたします。しかし、その法名をご本人が知るところはありませんよね。

また、生きている時に帰敬式を本願寺で受式される方もおられますが、それでも死後の名前を生きている間にあらかじめいただいでおくのだと誤解されている方がとても多いですね。

九月九日、純正寺のご門徒の松浦保さんと松浦佳子さんとご夫妻が、本願寺で帰敬式を受式されるのに同行

させていただきました。この日の帰敬式は平日の午後でしたので、松浦さんご夫妻のみの帰敬式でした。

本願寺御影堂での式に臨まれたご夫妻は、お導師と共に「三帰依文」を称え、お導師はお二人の頭に「おかみそり」を三回当てられました。その後、佳子さんが法名拝受の役を、保さんが帰敬文の読み上げの役を頂かれました。帰敬式を受式されて、正式に浄土真宗の門徒の名告りをあげられたお二人が頂かれた法名は、保さんが「釋保光」、佳子さんが「釋佳照」でした。

帰敬式を受けることは、人生に三度の誕生があると知ることです。一度目は、人として生まれた日。二度

目は、帰敬式を受けた日。三度目は、限りある命を終えてお浄土に生まれた日です。人として生まれてから浄土真宗の教えに出あうまでは、いのちの行方を知らない虚しい人生を歩んできましたが、帰敬式を受けたことによりいのちの行方をお浄土だと知らされたのです。この、生きながらにして生まれ変わった証として頂くのが法名です。ですから、法名は頂いた日から命終わる日までの間、お浄土に向かつて生きる名告りとして使うことが肝要です。

純正寺では、一人でも多くのご門徒に法名を使っていたいで、みんなが法名でお互いに呼び合ってもらえるようになったらと、門徒総代さんが工夫をして、純正寺の門徒会に所属されるご門徒の法名と俗名が書かれた首からかけられる名札を作ってくださいました。

本堂の下駄箱から、扉を開けて本堂内に入っていただいたすぐ左に、ご門徒皆さんの名札が五十音順にかけられています。ご自分の名札が見つからない方は、受付におられる役員さんにお尋ねください。

十月の報恩講にお参りの際には、是非この法名入りの名札をお使いいただいで、お浄土に向かつて共に生かされる浄土真宗の門徒であることを慶び合いましょう。



ご夫妻お二人のためだけの帰敬式でした

大雨でさらに厳しい状況続く

三ヶ月ぶりに門前町に行ってみました

元日に発生した能登半島の地震から、間も無く九ヶ月が経過します。純正寺も、ビハラ活動として、発生直後から緊急物資の後方支援をはじめとするボランティア活動に参加してきました。

現在、現地の活動は物資の支援から、コミュニティの支援へと移行しつつあります。私たちビハラ彦根が後方支援を続けてきた「えんまん」さんの活動も、五月まではお弁当などの食糧を中心にした支援をしてこられました。六月からは「おしゃべりサロン」という傾聴活動に重点を置かれ始めました。

私たちビハラ彦根も、六月に初めておしゃべりサロンに参画しました。そし

て今回、三ヶ月ぶりに再びおしゃべりサロンに参画してきました。

今回も、行き先は前回同様に輪島市門前町の清水仮設団地。現地までのルートは、金沢から「のと里山海道」を経て、志賀町から輪島市に入る、前回同様の道順でしたが、志賀町と輪島市の境にある峠道では、今も地震による斜面崩落の復旧工事のため、片側交互通行で



手前と奥のテトラポットの間に陸地に

した。

輪島市に入り海岸線の道路を走っていると、あちこちに倒壊した家屋が未だ手付かずのままのところがある。そして、「鳴き砂」で有名な海岸は地震で隆起して、波打ち際が堤防からはるか遠くになっていました。

門前町の清水仮設団地に到着すると、集会所には目新しい会議机と椅子が運び込まれていました。三ヶ月前よりも物が多くて、少し狭くなったように感じました。

午前十一時からおしゃべりサロンには、六名の女性が参加され、彦根から持参した和洋菓子と滋賀県産の緑茶を召し上がっていただきながら、仮設住宅での暮らしや昔話など、様々な話題に楽しそうにお話しくださいました。

午後からは、八名の男女がおいでになりました。そこでは、私が僧侶だからなのかは



皆さん、おしゃべりが楽しそうでした

分かりませんが、東本願寺の法要にバスでお参りされたことや、「生きているうちに、もう一度善光寺と比叡山にお参りしたい」だとか、家に放置してあるお仏壇が気になるなどのお話をされました。

九月二十一日には、大雨特別警報は輪島市に発令され、仮設住宅が床上浸水などの更なる被害が出ました。自然の厳しさを改めて痛感すると共に、これからも長い支援活動の必要性を感じた今回の活動でした。



純正寺 10月の皆の宗サンガ

サンガ(僧伽)とは、利害関係を超えた、互いに支え合う、安心できる本当の人のつながり「お念仏の家族」をあらわしています。純正寺のすべての活動は、あなたにも仏縁が整って、まことの同朋(とも)の出会いが広がっていくことを願い、運営されています。



今月のエコキャップ一、六六〇、三〇九個

厳しい残暑となった八月も、皆さんから五、二〇三個のペットボトルのキャップをお預かりしました。

キッズサンガ「子ども報恩講」

12日(土)
18:00~19:30

就学前・小・中学生対象

年に一度の子どもの報恩講です。お勤めとお話とビンゴゲームがあります。

ゆっくり学ぼう家「寺子屋」

6日(日)・14日(月)
15:00~17:00

小学生・中学生対象

教科書に沿った問題集や宿題、自主勉や読書に取り組みます。休憩時には、おやつもあり。

みんなの食堂ビハーラ

10日(木)・24日(木)
17:00~19:00

年齢・性別は問いません

子どもからお年寄りまで、誰でも参加できる楽しい食事と学習の時間。事前にお申し込みください。

世のなか安穏なれ「ビハーラ彦根」

6日(日)
18:00~20:00

年齢・性別は問いません

参拝者の提起や質問を手がかりに、車座になって聴き合いながら、ビハーラの心を学びます。

ヨガ風ストレッチ「びはーら体操」

8日(火)・22日(火)
10:20~11:30

年齢・性別は問いません

お香とインド音楽の中でのヨガ風ストレッチで、強くて柔らかな身体と心を作りましょう

「月例法話座談会」

17日(木)
14:00~16:00

年齢・性別は問いません

日常の「何故？」を通して、お念仏に生きる尊さと確かさを座談会形式で感じ学びます。

門徒みなでお待ち「報恩講」

12日(土)~13日(日)

年齢・性別は問いません

私たちのご先祖や真宗門徒の先輩が大切に伝えてこられた、宗祖親鸞聖人のご命日のご縁。ご法話は、愛荘町島川の願生寺の青峰龍誓師です。

みんな法友こんき常例報恩講

25日(金)

10:00~12:00.13:30~15:30

年齢・性別などは問いません

所属寺の枠を超えて、法の朋ができる法座です。ご法話は、高島市光明寺の松林尚真師です。

清々しい朝のおつとめ「常朝事」

年中毎朝 6:00~6:50

年齢・性別など問いません

『正信念仏偈』と『和讃』の繰り返し読み。『御文章』の拝読と住職の法話があります。Facebookでライブ配信もしています。

住職が聴きます「よろず相談」

随時、年齢性別は問いません
生きることが辛くなる前に、早めに気軽にご相談下さい。

相談予約専用電話番号は、
090-7874-2849
相談予約専用メールアドレスは
namo-yorozu@docomo.ne.jp

お知らせ

本堂横の一方通行道の拡張工事が、十月も引き続き行われています。その影響で、純正寺周辺の道路は複雑な自動車の通り方になっておりますので、ご利用の際は、市民会館跡の有料駐車場をご利用ください。